浦町中だより

令和5年度 第9号
令和5年12月22日(金)
浦町中学校発行 文責：校長

三兎を追い、夢や志の実現に向けて挑戦し続けたことを誇りに～終業式校長式辞

今年度、あらゆる場面で「三兎を追う」、そして「夢や志」について話題を提供してきました。生徒諸君もその期待に見事に応え、目を見張る活躍が随所に見られたことを心からうれしく思います。一例を挙げると「***６８９***」。この数字は、今年度本校生徒個人や学校・団体として頂戴した賞(状)の延べ数です*。全校生徒が1.5回以上表彰された計算になります。私は現在９校目ですが、こんなに多くの賞を頂いている学校は他に見たことがありません。これらの活躍は本人はもとより、学校や地域にとっても励みとなり、活気をもたらしてくれます。もちろん、平素より類い希なる努力を積み上げてきた結果が栄光につながったことは言うまでもありません。このように、しっかりと自分の道を切り拓いていこうとする生徒が多数在籍する浦町中に関われることをうれしく思うと共に、生徒同士もエンパシー（共感、思いやり）やリスペクト（尊敬、敬意、尊重）し合える関係性をより大切にして生活してくれることを願います。

また、今学期は「良い習慣の継続」と「ウェルビーイング」をテーマに、自分で自分を高めるための取組を進めてきました。ようやく手に入れた良い習慣、そして自分に対する肯定感や有用感をこの先も持ち続けてほしいです。23日間の冬休み中、リズムを崩さないことに最大限配慮が必要です。心掛けてほしいことは次の３つ。**「１　自分のやるべきことをきちんとやる」「２　最後まで丁寧に仕上げる」「３　感謝を態度や言葉で表す、利他の心を持つ」** どれも難しい課題ではありませんが、継続することは難しいはず。自分との戦いに負けないでください。

人間にとって一番大切なものは、何より「健康な心と体」です。自分の体調は自分でしっかり管理しましょう。特に３年生諸君は、夢や目標を叶え、なりたい自分になるための、自分との戦いが続きます。**「焦らず　弛まず　怠らず」**を合言葉に、１分でも長く１頁でも多く努力を続けていきましょう。健闘を祈ります。

＊R5.4月～12/17の期間、部活動や校外クラブ活動における各種大会やコンクール等で頂いた賞状数。団体競技・種目はエントリー数に関係なく1(枚)で、個人競技・種目は入賞人数(賞状数)でカウント。

2学期のPTA活動や教育活動への御支援・御協力、ありがとうございました。

11月に実施した学校評価アンケートの集計が出ましたので、４～12月までの教育活動を振り返ってみます。集計結果は裏面に掲載してあります。

今年度は、コロナ５類移行を受け、学校のあるべき姿や価値を再度追求し、主役である生徒がしっかりと活躍できる土壌としての「学び舎づくり」に重点を置いて取り組んできました。年度始めに保護者向けにお伝えしたテーマ等は右図のとおりです。

【考察】欄にも記述しましたが、本校の基準に照らした平均値の状況は、教職員・保護者・生徒の三者とも基準をクリアしています。また、重点的に取り組む事項を明確にしたことにより、教職員と生徒の評価が昨年度と比較して向上していることも評価できます。（効果が現れた項目：6 安全管理、8 小中連携・一貫教育、12 広報・情報提供）

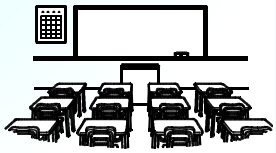
生徒も教職員も本校の課題を共有し、その解決と目標達成に向けて真摯に取り組んできました。その結果が評価に表れたとすれば、うれしい限りです。中でも成果として挙げられるのは、全ての行事と教育活動を計画通り実施できたこと、また、様々な発表活動を通じて生徒の意識の変容と成長が見られたことです。４年ぶりを感じさせない仕上がり、異学年交流や縦割り活動再開で先輩と後輩との絆づくり、立場を意識した言動への変容、最後まで全力で完全燃焼する姿、協働学習や話合い活動の活性化と表現力の向上、生徒会活動の活性化、他者を思いやる言動の増加など、枚挙にいとまがありません。

その一方で、保護者評価において下がっている項目、評価者間で評価の開きが大きい項目など、今後の課題と思われる点も明らかになりました。（課題となる項目：2 学習指導、3 生徒指導、9 特別支援教育、～

（次頁へ続く）⇒

～13 夢・志）これら４項目は、来年度の重点指導項目として取り組んでまいります。
さて、来年度の教育活動を設計するに当たり、現段階で校長として考えていることを２点お伝えします。

1　どのように業務改善・働き方改革を進めていくか。中でも課題となるのは以下の４点です。



①時間の確保（就業時間7:50～16:20の使い方、隙間時間の生み出し方）
②マンパワーの確保（教職員としてやるべき職務以外の業務の整理・分担）
③部活動の在り方（地域やクラブ移行を見越した改革、教育課程外の活動の取扱い）
④行事等の精選とコンパクト化、スリム化

2　生徒の健全な成長を支える「学校・家庭（ＰＴＡ）・地域」の在り方、関わり方はどうあればよいか。
・ＰＴＡ運営委員会や学校運営協議会などの場で、熟議や意見交換できる風土を構築したい。
・「夢・志や目標を持たせ、あきらめずに挑戦する」子どもを育てるために各々ができることの整理。

現段階では、机上の空論の域を出ませんので、詳細がまとまり次第、３学期のＰＴＡ例会や学校だよりなどでお知らせします。２学期の皆様の御協力・御支援に感謝いたします。冬休み期間は生活リズムが崩れないよう、御家庭での寄り添いと働き掛けを宜しくお願いします。

成長を実感「立志の会」

12月15日の授業参観では、14歳の節目を迎えた2学年生徒が多くの保護者の前で、決意の一文字と個人の立志の誓いを発表しました。緊張感溢れる中でも凛とした表情で誓いを立てる姿は、新生浦町中を安心して任せられる逞しさが感じられ、うれしくなります。

【12月の栄光の記録】12/20受理分まで掲載

【第67回日本学生科学賞青森県審査会】
最優秀賞:3年　中村　紀斗、3年　礒　琢人
優　秀　賞:2年　齊藤　白琉、1年　一戸　健人

【第75回青森県児童生徒理科研究発表大会】
青森県中文連情報･科学部会会長賞
［物理分部会］3年　中村　紀斗、3年　礒　琢人
［化学分部会］2年　李澤　歩
青森県理科教育研究会会長賞
［物理分部会］2年　齊藤　白琉
［青森市の部］優秀学校賞:浦町中学校
最優秀賞:3年　中村　紀斗、3年　礒　琢人
優　秀　賞:2年　齊藤　白琉、2年　李澤　歩

【令和5年度あおもり科学大賞】
奨励賞:3年　中村　紀斗､3年　礒　琢人､2年　齊藤　白琉

【令和5年度　第22回青森市中学生文芸発表会】
最優秀学校賞：浦町中学校
［作文の部］優秀賞:3年　小山内吉那
［創作の部］優秀賞:3年　水谷　美祐、優良賞:阿部　香帆
［短歌の部］優秀賞:2年　三上　拓仁
［書写半紙の部］
優秀賞:3年　國分　せいら、奨励賞:1年　榎本　琥留未
［書写条幅の部］
優秀賞:3年　國分　せいら、奨励賞:1年　榎本　琥留未

【第18回青森市中学校文化連盟技術･家庭科作品展】
最優秀賞：3年　角本　愛果、西谷　優希奈、澤谷　晴太、
橋本　歩佳、三浦　結愛
優　秀　賞：3年　國分　せいら、山口　健太郎、
工藤　小李瑠、秋元　愛佳
2年　工藤　陸、武林　真咲、村上　智美
1年　若宮　遙希、貝塚　春紀、葛西　志歩

12月下旬～１月の主な行事予定

25日(月)引落日①、３年授業日～12/26
２年学習会、１年学習会
29日(金)年末休業～年始休業1/3(水)
1／4(木)引落日②
7日(日)スノーバスターズ、市Ｐ連新年交礼会
9日(火)3年模擬テスト～10日、1･2年出校日
10日(水)支援出校日
11日(木)３年学習会、県中体連冬季大会～13日
13日(土)テスト週間部活動停止期間～16日
15日(月)３学期始業式
16日(火)1･2年実力テスト、３年午前授業～19日
20日(土)新入生トレパン等採寸～21日
23日(火)生け花クラブ
24日(水)引落日①
25日(木)防災訓練③
30日(火)常任委員会、Ｓ･Ｃ来校日

※成人式「はたちのつどい」は今年度より中学校ごとの開催ではなく、市主催の一斉開催に変更となりました。

【令和5年度　笑顔のメッセージ】
優秀賞:2年　前田　陽香、入賞:2年　今本　暖太

【令和5年度　納税作品募集】
中学生作文の部　佳作:1年　中﨑　志保

【第91回東奥児童美術展】
［図画の部］佳作:1年　坂本　汐

【第32回青森県声楽アンサンブルコンテスト】
［中学生の部］銀賞：髙杉　咲愛、田口　楓
髙橋　佑佳、菊池　茉衣、葛西　志歩

心穏やかに、佳い年末年始をお過ごしください。